

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 6 月 29 日 (2006.6.29)

【公開番号】特開 2001-11045 (P2001-11045A)

【公開日】平成 13 年 1 月 16 日 (2001.1.16)

【出願番号】特願 平 11-234864

【国際特許分類】

C 0 7 C 407/00 (2006.01)

C 0 7 C 409/08 (2006.01)

C 0 7 C 409/10 (2006.01)

C 0 7 C 409/12 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 407/00

C 0 7 C 409/08

C 0 7 C 409/10

C 0 7 C 409/12

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 12 日 (2006.5.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

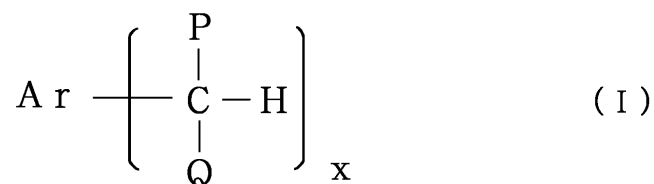
【請求項 1】

炭化水素を酸素含有気体で酸化してヒドロペルオキシド類を選択的に製造する方法において、酸化反応にて副生するフェノール類を含む濃縮塔留出のリサイクルされた炭化水素に、濃縮塔から原料タンクの間で水酸化ナトリウム水溶液を添加して酸化反応阻害不純物を除去することを特徴とするヒドロペルオキシド類の製造方法。

【請求項 2】

炭化水素が一般式 (I)

【化 1】



(式中、 P 及び Q は、水素又はアルキル基を示し、相互に同じであってもよく、異なってもよく、 x は 1 ~ 3 の整数を示し、 A r は x 価の芳香族炭化水素基を示す。) で表されるアリールアルキル炭化水素を酸素含有気体にて酸化して、対応するアリールアルキルヒドロペルオキシド類に選択的に転化することを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

一般式 (I) で表されるアリールアルキル炭化水素がクメン、サイメン、 m - ジイソプロピルベンゼン、 p - ジイソプロピルベンゼン、 1, 3, 5 - トリイソプロピルベンゼン、イソプロピルナフタレン、ジイソプロピルナフタレン、イソプロピルビフェニル、ジイソ

プロピルピフェニル又はこれらの２種以上の混合物であることを特徴とする請求項２記載の方法。

【請求項４】

アリールアルキル炭化水素がクメンである請求項３記載の方法。

【請求項５】

水酸化ナトリウム水溶液の添加を、濃縮塔から原料タンクに送るポンプの直後で行うことを特徴とする、請求項１～４のいずれかに記載の方法。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

【課題を解決するための手段】

本発明者等は、上記課題について鋭意検討した結果、酸化反応において副生する酸化反応阻害不純物を含むリサイクル用炭化水素に水酸化ナトリウム水溶液を添加することによって酸化反応阻害不純物を系外に抽出除去し、この酸化反応阻害不純物の除去された炭化水素を酸素含有気体にて酸化することで、対応するヒドロペルオキシド類に選択的に添加することを見出したものである。すなわち本発明は、炭化水素を酸素含有気体で酸化してヒドロペルオキシド類を選択的に製造する方法において、酸化反応にて副生するフェノール類を含む濃縮塔留出のリサイクルされた炭化水素に、濃縮塔から原料タンクの間で水酸化ナトリウム水溶液を添加して酸化反応阻害不純物を除去することを特徴とするヒドロペルオキシド類の製造方法である。